

令和6年度事業報告（案）について

令和6年度の事業は、「1 開催に向けた準備」及び「2 PR、開催機運の醸成」の2つの柱に沿って展開しており、その取組内容について下記のとおり報告する。

1 開催に向けた準備

(1) 実施計画策定	
概要	文化祭の事業構成や事業概要などの全般的な計画をまとめた実施計画を策定
取組実績	①県実行委員会第3回総会にて審議・承認 ②国民文化祭実行委員会（国）にて審議・承認
実施時期	①令和6年5月28日 ②令和6年9月6日

(2) 開閉会式実施運営計画策定	
概要	①令和5年度に策定した開閉会式実施計画をもとに、式典運営及び演出等に関する具体的な計画を策定 ②岐阜県閉会式における次期開催県アトラクションの実施
取組実績	①開会式・閉会式の実施運営計画を策定 1) 演出計画・出演者計画 2) 来場者募集計画 3) 受付計画 4) 会場ゾーニング・レイアウト計画 5) 輸送計画 6) 導線計画 7) 警備計画 8) 運営計画 9) 情報保障を含む道理的配慮計画 10) おもてなし計画 11) 放送計画 12) スケジュール計画 ②「清流の国ぎふ」文化祭 2024 閉会式における本県（次期開催県）のアトラクション 第1部（映像）－県内の若者が主体となって制作した映像により、本県の多彩な文化芸術を紹介 第2部（創作ダンス）－平和への思いを創作ダンス（バレエ）で発信 第3部（伝統芸能）－本県の伝統芸能の一つとして長崎くんちでも披露される龍踊を披露
実施時期	①令和7年 3月14日 ②令和6年11月24日

(3) 県実行委員会主催事業に係る準備	
概 要	①実施計画のコア事業に関する実施準備 ②実施計画の障害者交流事業に関する実施準備
取組実績	有識者で構成する企画会議で企画立案した事業毎に、関係者が参画する部会を設置し、専門家の意見を伺いながら事業内容の充実を図った。
実施時期	令和6年5月～令和7年3月

(4) 市町実行委員会及び文化団体主催事業に係る調整・支援	
概 要	①市町実行委員会主催事業（地域文化発信事業、分野別交流事業）の実施に係る市町との調整及び補助制度の構築等 ②長崎県文化団体協議会を通じた補助制度の構築等
取組実績	①市町実行委員会補助金制度を構築。令和6年度は分野別交流事業に係る準備経費について、交付限度額の範囲内で、補助率2分の1の支援を行った。 令和7年度の市町実行委員会主催事業について、各市町へ計画内容のヒアリングを行いながら予算額の適切な範囲内での事業計画額の調整を行った。また、令和7年度市町実行委員会補助金制度（分野別交流事業：補助率3分の2、地域文化発信事業：補助率2分の1）の構築を行った。 ②県内の文化芸術団体が文化祭期間中に、新たに企画実施する文化事業を対象とした補助制度（補助額20万円を上限）の構築に向けた検討や調整を行った。
実施時期	令和6年6月～令和7年3月

(5) 先催県（岐阜県）視察	
概 要	開催準備等を円滑に進めるため、令和6年度開催県の岐阜県視察を実施
取組実績	・開会式、閉会式の視察 式典の構成のほか、VIPや一般観覧者の動線の設定、配布物の状況、職員の配置状況などを確認 ・分野別交流事業の視察 会場までの案内看板等の設置状況、開会式・表彰式の登壇者、当日の人員配置、県と市町の協力体制、運営における課題などを確認
実施時期	令和6年10月～11月

## 2 PR、開催機運の醸成

(1) プレイバント等の実施	
概要	①PRイベントの開催 ②カウントダウンボードの設置
取組実績	①文化祭の開催に向けた機運醸成を図るため節目ごとにイベントを開催 ・1年前：「カウントダウンボード除幕式」(R6/9/14 出島表門橋) がんばくん、らんばちゃん文化祭法被の披露(同上) 「ながさきワークショップピースピース工場」(R6/9/15) ・300日前：県庁エントランスにアンバサダーのサイン、コメントを掲出 (R6/11/18) 「文化芸術ユニバーサルツーリズムプロジェクト」(R6/11/20) 「文化をみんなにミーティング in かもめ広場」(R6/11/30) ・200日前：「インスタフォロー&いいね」キャンペーン(R7/2/22-3/14) 「ちょっと見てみんね！神楽の世界」(R7/2/24) 「障害者アートパネル展」(R7/2/26-3/18) ②県内4か所にカウントダウンボードの設置 設置場所：長崎県庁、長崎駅、佐世保駅、長崎空港 県庁に設置するボードで除幕式を実施
実施時期	令和6年4月～令和7年3月

(2) 情報発信等	
概要	①PRグッズの製作 ②屋外・屋内広告及び交通広告 ③各種メディアを活用した広報 ④アンバサダー等を活用した広報 ⑤応援事業 ⑥PR活動
取組実績	①PRグッズの製作 周知、認知度向上を目的としたのぼり、クリアファイル、ボールペンなどのノベルティグッズ制作及び文化祭の事業を周知するリーフレット作成 のぼり 2,000本/卓上のぼり 3,000本 クリアファイル 35,000枚/メモ帳 3,000個 マスキングテープ 8,000個/ボールペン 38,000本 ポリ袋 8,000枚/リーフレット 50,000部 ピンバッジ 4,000個/ハンドタオル 3,000枚 うちわ 30,000枚/ステッカー 3,000枚 ネックストラップ 2,000個/トートバック 2,000個 ウエットティッシュ 5,000個 ②屋外・屋内広告及び交通広告 アルカスSASEBOや長崎港ターミナルへの掲出及び県内バス・タクシーの車内ステッカー設置(バス：2,500枚、タクシー：1,800枚)

- ③各種メディアを活用した広報  
 全世帯広報誌「つたえる県ながさき」等への掲載  
 専用ホームページ、SNSによる情報発信  
 長崎新聞別刷り広告企画、突き出し広告、「県からのお知らせ」  
 FM長崎  
 みじかなナガサキ  
 ブース出展(KTNラブフェスR6/11/3-4、NCCとこハピR6/11/30-12/1)
- ④アンバサダー等を活用した広報  
 (1)アンバサダー就任発表 (R6/10/23)  
 ・浦川翔平さん (アーティスト)  
 ・長濱ねるさん (俳優)  
 ・平戸祐介さん (ジャズピアニスト)  
 ・BUSONさん (イラストレーター)  
 ・水上恒司さん (俳優)  
 (2)共通事項  
 ・県庁エントランスにアンバサダーのサイン、コメントを掲出 (R6/11/18)  
 ・ご自身のSNSや出演番組等において文化祭のPR (随時)  
 (3)さだまさしさん (スペシャルアンバサダー)  
 ⇒さだまさしカウントダウン in 国技館にて懸賞幕による文化祭のPR (R6/12/31)  
 (4)浦川翔平さん  
 ⇒3/9 長崎市主催イベントへの出演、3/10 県庁表敬訪問  
 (5)BUSONさん  
 ⇒公式リーフレットにかかるデザイン協力
- ⑤応援事業  
 6年度実績 180件  
 県内の市町、文化団体等が開催するイベント等で、文化祭の趣旨に賛同する事業を「応援事業」と位置づけ、文化祭PR物品の提供や専用ホームページへの掲載を行うことで、機運醸成や広報啓発等に寄与した。
- ⑥PR活動 (主な取り組み)  
 ・させぼえきスマイルフェス (R6/9/20-21)  
 西九州新幹線開業2周年イベントの一環として、佐世保駅前広場で開催されたイベントにブース出展  
 ・させぼ岸壁酒場 (R6/10/26)  
 食と音楽、お酒のみなどのイベントに佐世保市と合同でブース出展  
 ・JR九州ウォーキング (R6/11/3)  
 JRハウステンボス駅にて、ウォーキング参加者にPRグッズ等の配布  
 ・長崎ゆかりの交流会でのPR、金沢監督対談 (R6/11/6)  
 ・長崎県警音楽隊定期演奏会にブース出展 (R7/1/12)  
 ・イオンレイクタウンでの「長崎県フェア」にブース出展 (R7/1/22-26)  
 ・全国商工会議所観光振興大会 2025 in 長崎にブース出展 (R7/1/28-29)  
 ・ツールド九州プレイベントにブース出展 (R7/2/24)  
 ・第20回NCCふるさとCM大賞  
 「ながさきピース文化祭特別賞」を創設 (※R6限定)  
 表彰式では、金沢 知樹 監督がプレゼンターとして特別賞を授与 (R7/3/2)  
 ・プロ野球オープン戦 PEACE MATCH にブース出展 (R7/3/11)

実施時期	令和6年4月～令和7年3月
------	---------------

(3) 企業協賛の働きかけ	
概 要	①オフィシャルサポーター（※1）としての参加促進 ②オフィシャルパートナー（※2）としての参加促進
取組実績	①25の企業・団体を認定し、公式ポスターやのぼりを配布しPRに協力いただいたほか、文化祭ロゴ入り商品の販売や社用車への文化祭ロゴ入りステッカーの貼付など、企業による独自のPR活動も行った。 ②資金協賛：42社から1,480万円の申込みがあり、3月末までに869万円協賛いただいた。 (※企業版ふるさと納税を活用した2社含む。) 物品協賛：1社から文化祭ロゴ入り商品の物品を提供いただいた。
実施時期	令和6年4月～令和7年3月

(※1) オフィシャルサポーター

ながさきピース文化祭2025を盛り上げるための広報物品の活用などの各種活動を実施いただける企業・団体のこと。

(※2) オフィシャルパートナー

ながさきピース文化祭2025の成功に向け、協賛金や物品提供等ご支援をいただいた企業・団体のこと。